

## 取扱説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂きありがとうございます。ご使用の際には取扱説明書をよく読んでから使用してください。読んだ後は大切に保管してください。

### 【使用前の準備】

- 最初に使用する時は食器用洗剤をスポンジタワシにつけて2～3回洗い良くすすいでください。
- 塩素系漂白剤やスチールタワシは使用しないでください。
- その後、水を入れて沸騰させ、沸いたお湯を捨てる事を1～2回繰り返してください。
- シールが貼ってある場合は剥がしてから使用してください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には使用しないで、お買い求めのお店、または当社までお問い合わせください。

### 【使用上の注意】



注意

湯沸かし中は場所を離れないでください。  
空炊きをしないでください。  
火災の危険があります。

- 使用用途以外には使用しないでください。
- 沸いた際にお湯が吹き出して火傷<sup>やけど</sup>をする危険がありますので適量で使用してください。お湯がふきこぼれて、ガスの火が消えたり調理器具が故障する原因にもなります。
- 少量の水を入れて沸騰させないでください。水が入っていない部分が高温になり変色します。
- 湯沸かし中・直後は、高温<sup>やけど</sup>になっていますので火傷に注意してください。特に幼児に危険のないようにしてください。
- 湯沸かし直後にお湯を注ぐとお湯が飛び散る場合があります。火を止めて20秒程度まってから注ぐようにしてください。
- 万一、取っ手がガタついた場合は使用しないでください。脱落して火傷<sup>やけど</sup>の危険があります。
- 取っ手の破損に対し改造や応急処置等の手当てをして使用しないでください。
- ストーブの上では使用しないでください。ポットの転倒による火傷<sup>やけど</sup>の危険があります。

## ■直火での使用について ～火力に十分注意してください～

- 火力が大きいと取っ手の部分が熱くなりますので必ず火力の調節(やや中火以下)をしてください。
- ポットはコンロの中央部に乗せてください。  
片寄った状態では取っ手が燃焼してしまいます。
- 底径が小さいためゴトク(ガスコンロ)によってはポットが安定しない場合があります。その場合は、ゴトクの上に金網等(市販品)をのせるなどして安定させてください。

## 【使用にあたって】

- 使用していくと底面に白い斑点が付着してきます。これは水道水に含まれるマグネシウム・カルシウム等が残留し付着するためのものです。衛生上問題はありません。本体と蓋の間にも付着しますのでお手入れの際にはよく洗ってください。
- 注ぎ口からお湯が尻廻りした場合は、柔らかい布にクリームクレンザーを付けて注ぎ口の先端部分を磨くと改善されます。

## 【使用後のお手入れ】

- 使用後はスポンジタワシ等で洗い、水気を拭き取って乾燥させてから収納してください。
- 塩分や油脂分を含んだ汚れが付いたまま置くとサビの原因になります。汚れはきれいに取り除いてください。
- 鉄製品やアルミ製品等、異なった金属製品と接触したまま置くとサビの原因になりますので注意してください。
- サビが発生した時はクリームクレンザーをスポンジタワシ等につけて擦り落とし、よくすすいでください。

## 【クッキングヒーターで使用する時は】

- 効率良く加熱して頂くために、底についた水滴はきれいに拭き取ってからヒーターにのせてください。
  - ポットはヒーターの中央部に置いてください。
  - IHで加熱中に「ブーン」や「ジー」といった音が生じることがありますが、ヒーターの振動が共鳴するために生じるものでケトルの異常ではありません。
  - 落下や空炊き等で変形やガタツキが生じた場合は使用しないでください。
- ※お使いのクッキングヒーターの取扱説明書にそって正しくご使用ください。



株式会社 三洋産業

〒874-0921 大分県別府市富士見町7番2号  
TEL:0977(25)3464  
<http://www.sanyo-sangyo.co.jp/>